



2018年11月号
(隔月発行)
発行所
セブ日本人会
5th Floor
Clotilde Commercial Bldg,
ML Quezon St. Casuntigan,
Mandaue City, CEBU
TEL: (032) 343-8066
FAX: (032) 343-7663
発行人: 櫻井絹恵
編集人: セブ日本人会
http://www.ja-cebu.com
info@ja-cebu.com

第28回セブ大運動会

雨にも負けず頑張りました!

日本人会主催のセブ大運動会は今年で28回目を迎えました。10月7日の朝、カントリーモールにほど近いドンボスコグラウンドで開催、約300名の邦人が集いました。

1990年に戦後第一回の運動会が行われたことを鮮明に覚えている方たちがおられます。その発起人の一人は現日本人会会長の櫻井絹恵女史です。我子に日本の文化である運動会を体験させたいという「母」の愛情、まだまだ少ないセブ在住の邦人が年に一回は集まろうという「志」が結集したのが第一回開催の舞台裏

供たちの教育が大きな問題になったことは想像に難くありません。そのような状況の中で1982年に日本人会が、翌年には補習授業校が誕生しました。そして数年後にはついに運動会を開催するまでにコミュニティが成長しました。例年雨季の真ん中に行われる運動会ですが、これまで何回となく乾季開催が検討されました。しかし、年度変わり



口になってしまいました。その分、気温が下がったお蔭で過ごしやすいた。毎回、開会式では比日両国国旗が掲揚され、国歌が流れます。日本では国歌を聞く機会が少ないですが、セブでは国旗を真剣に見つめ、胸に手を当て、国歌に聴き入る、または声を出す子供たちの姿がありました。一人一人のバックグラウンドは異なりますが、誰もが日本とフィリピンの懸け橋になるという心を持って

開会式は終わります。ドロドロのグラウンドで繰り広げられる競技は滑る、転ぶ、泥が跳ねる、手足も顔を泥だらけという騒ぎです。泥の中からカエルやミミズが顔を出す。蚊もいれば蟻もいるという自然の中の運動会です。虫を観察したり、こわごわ手に取っている子もいます。誰もがこの非日常を心から楽しんだのではないのでしょうか。今日ばかりは服を汚しても叱られないのは子供たちだけではありません。日本では自然に触れる機会が年々少なくなってきたりしますが、皆さんご承知のように南の島のセブでは更にチャンスがあります。そんな中で繰り広げられるセブ大運動会の醍醐味は大人も

子供も大っぴらに楽しめる年に一度の泥んこ大会です。屋台から焼きそばのソースの匂いが漂い、お弁当や菓子飲み物持参の家族連れ、昼間のビールもいいではないですか。一年ぶりに顔を合わせて談笑する人たちもそこかしこに見られました。

多くのボランティアや有志のご寄付によってこの伝統ある運動会は再来年には30回を迎えます。参加者の泥にまみれながらの満面の笑顔を来年も再来年も続けていきましょ。更に幅広い皆様のご参加をお待ちしています。

戦争による大打撃により日本人コミュニティが壊滅、戦後も日本人がセブに戻るにはずいぶん時間が掛かりました。1980年代からMEPZの工業団地の開発に伴い企業進出が始まり、在留邦人数も増えました。家族帯同家庭に於いては子

大雨が降り当日は朝からグラウンドがぬかるむ、閉会近くにザッと来るパターンだったので、今年7時45分の開会の20分前に来ました。開催が危ぶまれるほどの本降りでしたが、結局30分ほどの本降りでした。しかし、6時から有志が苦労して引いた石灰のラインは消えてしま

い引き直し、芝のグラウンドもドロドロの青空のもとでまことに気持ちのよいものです。補習校生徒による元気のよい選手宣誓、昨年の優勝チーム代表によるトロフィー返還と続き

運動会に寄付を頂きありがとうございました。

- Name /Company Name**
 Cebu Logitem Inc.
 Cebu Ogawa
 Far East Wire Harness Corp.
 First Cebu Artcraft Corp.
 Fujimold Phils. Inc.
 Ina Micro Opto Corp.
 Japanese Clinic
 JCCI-CI
 Kids Play & Cultural Space
 Kyocera Document Solution Dev. Phils. Inc.
 Mobilia Products Inc.
 Mr. Fujimura, Kazunari
 Mr. Junichi Kanda
 Mr. Katsuhiko Matsuda
 Mr. Kazuhito Matsuda
 Mr. Keisuke Moriya
 Mr. Kengo Tanaka
 Mr. Kentaro Abe
 Mr. Makoto Osada
 Mr. Masashi Nakazawa
 Mr. Sato Jade
 Mr. Sato Kunihiro
 Mr. Taiga Sugawara
 Mr. Hiroshi Ogawa
 Mr. Masao Takahashi
 Mr. Morita Michiya
 Ms. Jeneffa Mei Sachi Oguni
 Ms. Kawamura, Kiara
 Ms. Kinue Sakurai
 Ms. Mani Mizuno Legaso
 Ms. Nobuko Ogo
 Nippon Kaiji Kyoukai
 Sustena Inc.
 Taiyo Yuden Phils. Inc.
 Tsuneishi Holdings cebu Inc.
 アルファベット順

企業見学会のお知らせ

日時: 11月7日(水) 場所: 常石造船所 バランバン
 定員: 23名(搭乗者保険の関係で参加者のIDが必要) 会費: 500ペソ昼食付
 ※雨天の場合は傘をお持ちください。

- 午前6時半 日本人会事務所 集合
- 午前7時 出発
- 午前10時 到着
- 午前10時～11時 造船所概要説明 造船所見学(造船所内での写真撮影は禁止)
- 午前11時～12時 命名引き渡し式見学 出港見送り
- 午後12時～1時 昼食
- 午後1時半～3時 地元高校生と交流
- 午後6時 日本人会事務所 解散

【概要】
 82000トン型貨物船の引き渡し式で久寿玉や花火もあり圧巻です。造船所では1万人以上の従業員が働いており世界屈指の造船所です。

地域貢献にも積極的に地元の病院、学校、インフラなどを整備しています。常石造船所では日本の技術を現地フィリピン人技師に継承し日本ブランドの維持を保ち続けています。

午前中は主に常石造船所を見学し午後から国際交流基金から派遣されている日本語パートナーズが働く高校に見学に行きそこの取り組みを見学します。日本語パートナーズは日本語授業のアシスタントや日本文化の紹介を行います。日本人学生とのコラボも行っているので語学留学の関係者または高校卒業後の就職先に関連する関係者などの方には良い機会かもしれません。

また、フィリピン人学生の奮闘ぶりを日本人コミュニティに発信して頂けるメディア、ブログ関係の方の参加も希望しています。

参加ご希望の方は**11月5日(月)**までに事務所までご連絡ください。尚、定員になり次第締め切らせて頂きます。

第8回 セブレイテ慰霊奉賛会 レイテ慰霊巡礼ツアー

セブ日本人会 安藤尚子

第8回 セブレイテ慰霊奉賛会
レイテ慰霊巡礼ツアー（10月19日～21日）を行いました。

日本人会からの参加10名に加え、最終日はすみれ会からも10名参加いただき、19箇所を無事に慰霊する事が出来ました。

- ・レイテ慰霊碑巡礼1日目
- ・カンギポット世界平和慰霊碑
- ・福山市兵第41連隊平和友好之碑
- ・平和の塔・工兵碑
- ・砲一会鎮魂・リモン峠第一師団戦没者英霊之碑

- ・レイテ慰霊碑巡礼2日目
- ・マッカーサー上陸記念式典
- ・Hill 20
- ・International memorial park

- ・山添勲大尉 shrine
- ・静岡県議団 平和の碑
- ・高千穂飛行大隊終焉の木柱
- ・垣兵団 平和の塔
- ・垣兵団二十連隊軍旗奉焼の地木柱
- ・ダガミ警察署裏 石碑



防空壕 レイテ慰霊碑巡礼3日目・歩兵第9連隊 鎮魂碑
・ココマート 戦争荒廃建造物
・岐阜県 平和之碑

今回の巡礼では不思議な出来事がありました。

1日目の工兵碑の慰霊中、頭上で黒い影が動くので見上げてみると、数羽のツバメが低空で飛んでいました。みるみるうちにその数が十数羽に増え、私達の頭上を何度も何度も円を描いて飛んでいるのです。思わず英霊らが私達を歓迎しているのだと思いました。

また、2日目のダガミ警察署敷地内にある石碑を訪れた際、地元警察官がこの近くに日本軍の洞穴があると教えてくれました。彼らの案内でその場所へ行ってみると、民家の裏庭の茂みの中に旧日本軍が作ったと思われる防空壕がありました。住民が蛇などの危険物がなにかを確認してくれ、安全が確認された後、私達一行も壕に入りました。斜面はぬかるんでかなり滑りやすくなっています。小さな入り口からかかんで中に入ると、内部は約5メートル四方ほどの空間があり、かろうじて立てる高さになっていました。入り口の反対側にはもう一つの出入口があり、そこは草が生い茂って通行は不可能でした。この壕のあるダガミ地区は日本陸軍第16師団などがブラウエン飛行場周辺などと同様に主防衛線を展開した場所です。飛行場周辺などに陣地を築きアメリカ軍の攻撃に強固に守備しましたが、戦車や火炎放射器によりじわじわと制圧されていきました。まれに日本軍の夜襲が成功することもありましたが、ダ

ガミの町を退いた各師団は「ブラウエン山」を準備位置に定め後退していきダガミの守備隊は壊滅しました。恐らくその時の守備に使われた壕ではないかと思われます。

8回目の訪問で初めて知らされた防空壕跡ですが、この訪問も何かに導かれたものかもしれません。慰霊碑とはまた違う戦争の跡を垣間見ることが出来ました。

レイテの戦いとは：日本軍は1944（昭和19）年7月、「絶対国防圏」であるマリアナ諸島を失いました。大本営は「捷号作戦」としてフィリピンへ進攻してきたアメリカ軍への迎撃を「捷一号作戦」とします。

1944（昭和19）年10月、アメリカ軍は西部ニューギニアより上陸部隊をフィリピンへ送り、10月20日レイテ湾に上陸を開始しました。日本にとつてフィリピンは、資源があるばかりでなく、南方のボルネオ・ジャワ・マレー半島などから運ばれてくる資源の輸送ルートに重要な場所でした。しかし当時の日本軍は、太平洋の広範囲に兵を分散しており、フィリピンに十分な兵を配置する余裕はありませんでした。

アメリカ軍は最終的には20万人以上の兵をレイテ島に送り込みました。これに対し日本軍は約9万人の兵でした。捷一号作戦では、連合艦隊がレイテ湾のアメリカ輸送船団を叩くはずでしたが、栗田艦隊は突如謎の反転をして日本本土へ引き返してしまいました。レイテ島守備隊は約3倍の兵力のアメリカ軍と海からの援護なしに戦うことになりました。12月7日、アメリカ軍は日本軍

の意表をつきレイテ島司令部が置いてあったオルモックに上陸します。日本軍司令部が攻撃を受けオルモックを奪われました。日本軍は、それ以降統制のある指揮系統を取ることが出来ず、各部隊がそれぞれの判断で戦闘を続けました。12月、山下泰文大將はレイテ島の片岡中将以下約900名の将兵にセブ島へ移動することを命じ、残存部隊には「永久抗戦命令」を出しました。アメリカ軍に制空権・制海権も奪われ、補給も援軍も無い残された将兵らは、他の島へ退却する事も出来ず孤立した形となりました。脱出する術のない将兵らはレイテ島北西部のカンギポット山付近に立て籠もり、米軍に雇われたフィリピンゲリラを相手に絶望的な抵抗を続け、飢えと病の中で次々に倒れていきました。

12月26日、マッカーサーがレイテの戦いの終結を宣言した時点でも、レイテ島には2万近い日本軍が残存しており、昭和20年3月時点でも1万人前後が生き残っていたと言われています。

レイテ島の戦いにおける日本軍戦死者は、レイテへ向かう輸送船ごと沈没した将兵も含めると、最大で約9万人と推定されています。レイテの戦いにおける将兵の死亡率は実に約96%（資料により誤差があり）となります。これは悲惨な戦場として知られるガダルカナル島の戦い、インパール作戦、東部ニューギニアの戦いをも上回る数字です。

行き残った佐々木大尉の証言「食糧不足は極度にひどく、カンギポットに着いてから栄養失調、マラリア、下痢それに精神病患者が多くなりました。気が狂ってくるんですね。弾丸もありませんから、砲撃があると逃げ回るだけです。米軍は高いところから砲撃して来ますから、こっちは姿はまる見えです。木の陰、岩の下などに隠れるだけ。それしかない。人間は不思議なもので、負けいくさ

の兵隊は自然に固まるものだとも知りました。お互いに肩と肩をすり合わせるようにして群がり、谷間のあちこち固まっているのです。そのころになるともう上官も部下もありません。人間と人間の交際になりません。弾薬、食糧がなくなつて、日本兵がフラフラしながら谷から谷をさ迷うようになったのは20年3月になってからです。

5月、6月と日時がたつにつれて、人員の減少は目に見えてひどくなり、6月になると完全に組織力を失ってしまった、といつてよいと思います。7月に入ると、連隊の隊員

は何十人いたか、何人だったのか、全くつかめません。命令してどうする、というような状況ではありませんでした。上官も部下もなくなつていましたからね。」

第8回目のレイテ慰霊巡礼を終え、あらためてこうした膨大な犠牲を生んだ戦いがあったこと、父や祖父らが国や家族を守るために死んでいった事実を忘れてはならないと思ひました。セブレイテ慰霊奉賛会とセブ日本人会は、次世代の方々と共に先の大戦で亡くなられた先人への慰霊巡礼を今後も続けて行きたいと思ひています。

セブ・ジャパニーズ・クリニックの グランドオープン

2018年9月17日（月）、セブ・ジャパニーズ・クリニック（Cebu Japanese Medical Clinic）の、グランドオープンに伴うセレモニーがMayo Medicalで開催されました。セブ・ジャパニーズ・クリニックは、日本人医師が常駐するセブ島では初となる日系クリニックで、招待者の皆様を含め約50人の方にお集まりいただきました。

当院は本年7月にプレオープンいたしました。本稿では、グランドオープンのセレモニーの様子を簡単に報告いたします。

【セレモニー概要】
セレモニーは、午前8時からスタートし、前半はPrimary PropertiesのCEO Mr. William Liuによる挨拶、後半はセブ・ジャパニーズ・クリニックの理事長によるスピーチがあり、その後にはテー



カットが続きました。テープカット後は、Mayo Medicalのロビーで懇親会となり、お集まりいただいた皆様で親睦を深める貴重な場となりました。



【初の日系クリニックという存在について】
 初の日系クリニックの出現ということで、プレオープン時に少なからず物議を醸してしまつたこと、関係者への説明が不十分だったかもしれない点については当院としてお詫びいたします。しかし前例のない試みにも関わらず、温かく応援し続けてくださっている方もとても多く、痛み入ります。特にセブ日本人会の皆様には、深く感謝申し上げます。

続いて、セブ島地域で初の日系クリニックが開設できた行政上の許可を、2016年のASEAN共同体の発足と、フィリピン政府・地方自治体の政策との関連性に特に重点をおいて、日本語で説明しました。

【理事長挨拶について】
 セレモニー会場には日本人の方がフィリピン人より多かつたのですが、当日はフィリピン保健省の医務官・事務官が多数ご参集いただいたこと、Maayo Medicalの医療従事者も多数いらつしやつたことから、前半は英語で日系クリニック開設の背景と趣旨を細かくお話ししました。

あらためて、セブ・ジャパニーズ・クリニックの目的を端的にご説明します。日本人医師が常駐できるようにしたことは、日本語で受診予約から、受付・診察・処方・会計に至るまで日本語で完結できるということと、特に在留邦人にとつてはこのことの意義は大きいものと

確信しております。そしてMaayo Medicalに併設し一体となったクリニックであることを生かして、Maayo Medicalの医療ツーリズム、フィリピン人医師との高度先進医療の教育的活動です。
 フィリピン政府・行政当局の期待

はもちろん、現地の信頼を決して裏切らない医療サービスを積極的に推進してまいりたいと考えています。
【謝辞】
 ご来場頂いた、在セブ領事館の鶴岡千晴様をはじめ、フィリピン保健省・免許法令監理部 医務官

Annessa Paindol氏、マンドゥウエ市保健所 医務官Edna Seno氏、その他大勢の皆様にご挨拶申し上げます。最後に、当日開院祝いを届けていただき、東京慈恵会医科大学 教授 浦島充佳先生、医療法人徳洲会 内視鏡センター長 井上太郎先生、同法人 平島修先生、医療法

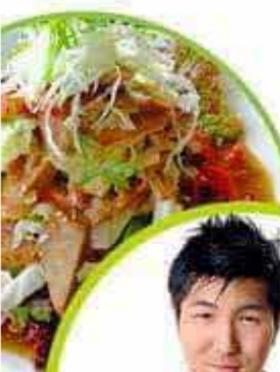
人社団悠健 理事長 Dr. Andrew Wong先生、この場を借りて御礼申し上げます。
 セブ・ジャパニーズ・クリニックの公式ホームページ
<https://maayo-jp.jp>

MUSIC NIGHT

WITH ORGANIC BUFFET

NOVEMBER 9, 2018
 FRIDAY 7PM - 9PM
 YOGA DECK

PHP
699
 NETT PER PERSON



Aisaku Yokogawa

A Japanese interpreter, multi-lingual host, and singer currently residing in the Philippines. Releasing his first self-titled album "IKAW PA RIN / Saigo No Iwake" under Universal Records in 2012. Aisaku started his career in the music scene. He also was featured as a 'Foreigner' in Eat Bulaga. Now, Aisaku focuses on his new career as an interpreter/translator that helps deepen the bond of Japan and Philippines.



Yuya Hoshino

A singer-songwriter from Japan. In February 2014, he started a live tour from Okinawa heading to the north chasing Cherry blossom blooming in Japan. In 2016, he appeared to internet live program by 「Kin-cyan's great gold」Kin-ich Hagimoto, and also his song was used to ending theme of this program. August 23, 2017, he released a mini album "Have you remember" and identified he is an artist nationwide. He also had a LIVE at BLITZ, Akasaka TOKYO which he played only 3 songs on the stage but charmed all audience.



Sharla Cerilles

A 14 year old singing sensation from The Voice Kids Season 3. Her audition performance of "POWER OF LOVE" reached 5 Million views in Youtube and she recently became viral with her Japanese version of Yeng Constantino's IKAW (Kimi to Inu ma) which has reached more than 4 million views in facebook. Sharla loves Japan so much and is determined to share her talent to Japan, Philippines, and the world with her versatile voice.

For inquiries and reservations, please contact:
 +63 945 380 6425 or (032) 263 3129
reservations@rumahhotelcebu.com | www.rumahhotelcebu.com
 Nivel Hills Busay, Cebu City 6000, Philippines
 f @rumahwellness2016 i @rumah2016 t @rumahcebu





航空留学体験 in CEBU

坂本 ○○

初めまして航空留学をしています、坂本です。
今回は日本人指導教官の方からお話をいただきました私の航空留学体験記をご紹介します。

まずは軽く自己紹介。現在は日本の大学院に通う修士2年生です。5月に無事就職活動を終え残された学生生活を有意義に過ごすために英語留学を検討していました。

以前から父が日本の航空学校で自家用操縦士ライセンス取得に向けて勉強しているのを見て、自分もライセンスを取ることに興味がありました。
セブトップを知った経緯は父がセブでの遊覧飛行を体験したことがきっかけです。セブトップを選んだ理由は日本人教官のもとライセンス取得が可能と言う事で選択しました(因みにフィリピンのライセンス取得後、日本のライセンスに書き換える予定です)。
そして気がつけばセブに航空留学する事になりました(笑)。問い合わせから実際にセブに到着するまでの期間が1ヶ月もかかっていないため、私自身も十分に準備ができていたのかは疑問です。

到着してからは座学・操縦訓練を中心に生活を送っています。実際に受ける試験は勿論全て英語です。そのため座学も英語です。当初は英語に自信はありませんでしたが、なんとか必至に勉強する事で理解する事が出来ています。これも現地の教官が丁寧に教えて下さっているおかげです。内容は航空機や法規・気象・無線などです。英語しか書かれていない自分のノートを広げると、本当に海外で勉強してると感概深い気持ちになります。

フィリピン特有なのか先生が遅刻してくることも、急遽授業がなくなる事には慣れました。と、いうか時間を守るという概念が抜け落ちてしまったように感じます。ただその分セブの人達に囲まれて過ごせているので陽気にもなってきたりと実感します。日本人とフィリピン人を足して2で割ると凄くバランスが取れると感じます。

操縦訓練では日本人・インド人教官に指導していただいています。初めて飛行機の操縦桿を握った感触は今でも覚えています。また初めてのソロフライトではこれまで味わったことのないような感情が込み上げてきました。

セブでの訓練は様々な鳥を行ったり来たりします。毎回、鳥々の美しさには癒され続けています。これはセブでの航空留学を選択した特権だと思います。本当に綺麗で空から眺める景色は日本のものとは全く違います。日頃の悩みやストレスは一度空を飛ぶだけで消し飛んでしまふほど爽快です。

日英翻訳&遺族年金申請
D' Tratou Cebu Translation & Pension Application



… 日英翻訳 …
(横浜市立大学文理学部英文科卒 鈴木 了)
(Document Translator): Rio Suzuki [MEL in Yokohama City Univ.]
* 公文書/証明書(Official Documents / Certificates) * 契約書等(Contracts / Agreements)
* 仕様書/マニュアル(Business Technical Specifications)

… 遺族年金申請手続 …
(Procedures for Pension Benefits to a Filipina family)
*Cedula, *BIR Cert, *Barangay Cert, *Child ID, etc.
(日本国での担当: 中原周太郎 行政士)
Please feel free to inquire directly!
… 法律相談 …
(Legal Advice & Assistance).
フィリピン国弁護士による諸手続・法律相談
(会社設立(SEC・DTI)(Mepz 含む) 養子縁組・離婚・その他訴訟)
(担当: 弁護士 ダニロ シノブハン 日本語できます)

◆ Inquiry: Cell: 0917-7171-839. Tel & Fax: (032) 263-0614
◆ Email: suzkicebu@yahoo.co.jp

プニーかハバルハバルです。ネットには体験談と共に危険な情報も掲載されています。勿論注意は必要ですが、体験することではか得ることが出来ない事もあります。

セブに来て、航空留学をする事を選択してから私の人生が少し変わった様に感じています。これも全てはどこを見ても暖かい国であるフィリピンのセブにいられたからだ実感しています。

ライセンス取得まで残された時間は少ししかありませんが、もっとセブに触れたい経験は今後の人生に活かしていきたいと思っています。

また、日々様々な人に支えられて充実した航空留学を過ごす事が出来ています。この場をお借りし御礼申し上げます。

セブ島を100倍楽しむためのオリジナルツアーの選び方



セブ在住だけでなく海外からの観光客もセブ島を満喫したい。日本から来た観光客も、一度にたくさんガイドがあるほどよく知らない。セブ島観光の方は、是非とも弊社までお問い合わせください。観光客のためのオリジナルツアーを手配し、観光客のプランをご提案いたします。アイランドビクニクから観光客、ホテルツアー、美しいビーチ、お土産などございます。

PTNトラベルはココが安心!
フィリピン政府観光局認定の正規旅行代理店
日本人スタッフ常駐だから親切と安心
日本人スタッフの専任ガイドは24時間常駐。海外のトラブルもすぐに対応いたします。
現地で観光客のガイドがご案内

まずは電話で日本人スタッフ 担当ダイヤル0917-822-0378までお問い合わせ下さい。



0917-822-0378
0917-822-0378
c/o Shantou Ayala Hwy, Lapu-lapu

オリジナルツアー	
セブ島観光	¥4,800
アイランドビクニク	¥4,800
ビーチ・リゾート観光	¥4,800
半島のツアー(往復バス)	¥4,800
大イトルツアー	¥4,800
セブ島の観光客	¥4,800
セブ島の観光客	¥4,800
ニュー・アムステルダム	¥4,800
セブ島の観光客	¥4,800

エメラルドグリーンダイビングセンター
Emerald Green Diving Center

☆☆ ジンベエツアー開催 ☆☆
日本人インストラクターが5人常駐!!ダイビングが初めての方やお一人で参加される方にも安心。少人数、安全そしてきめ細かなサービスで快適なダイビングを約束。またセブ島の南サンタンダー、モアルボアル、ボホールにも支店(もちろん日本人インストラクター常駐)がありますので、マクタン以外の海を潜りたいダイバーの方は、ぜひこちらまで潜ってみたいかがですか?

電話: (032) 495-7728 or 495-8372
携帯: 0917-321-6349 (日本語可)
場所: Anemone Resort 内
Buyong, Maribago, Lapu-lapu City,



特典
セブ島通信を見て事前にダイビングをご予約された方オリジナルTシャツ贈呈&ランチ無料!
プロモ期限: 当セブ島通信発行年月より1年間

広告掲載募集

★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール: info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。

★セブ島通信では、発行日(奇数月の月初)の1ヶ月前を締切として原稿を公募しております。

第2回

フィリピン島留学の歴史から見る、

今後のセブ島観光・留学生の推移予測

斉藤 淳

日本人会会員の皆様、こんにちは。理事の斉藤淳です。

フィリピン留学の歴史と今後の可能性を探るシリーズ、第2回目です。

前回のセブ島通信ではグローバル人材の育成の必要性に迫られた韓国人が、フィリピン留学という新しい留学スタイルを確立した事をお伝えしました。

今回はそれを踏まえて、2012年以降の日系語学学校の進出から

追っていきたいと思います。

2012年

日系語学学校の進出

日本資本の語学学校がセブ島に進出し始めてきたのは、2012年からです。

正確にはそれ以前から小さい学校がマニラやセブにもありましたが、いわゆるボーディングスクールのような形であり、「語学学校」としては私が知る限り、

2012年が日系語学学校の元年です。

数校がオープンしました。その中には現在、日系で最大の「QOEnglish」も含まれています。

翌年の2013年には10校、20校の日系の語学学校がオープン。よくよく考えてみると、2013年オープンという事は2012年以前から準備を行なっていたわけですから、これだけの学校が同じタイミングで水面下で準備を行っていたのかと、当時は大変驚き



ました。

日本人留学生在が目に見えて増え始めたのも、この2013年付近からです。

2014年ぐらいいは韓国人留學生が減っているという話がよく出るようになりました。

韓国経済が低迷した、大統領問題が発生したなど、色々言われていますが、一説ではそもそもフィリピン留学に韓国人が一周してしまっただけではないかと言われています。

どういう事かといいますと、韓国人はキッズキャンプが大変盛んで、小さい頃からフィリピン留学を体験しています。すると、彼らが大人になつてから再度この地に留学する人は少なくなり、代わりに欧米への留学やワーキングホリデーに行く傾向にあるようです。また、国内での英語教育も更に盛んになったので、大多数の韓国人はそちらにシフトし始めたとも聞いています。

日本も2018年はキッズキャンプの元年とも思えるぐらい、一気に需要が増えました。そのため、彼らが成長した3年、7年後ぐらいいは、同様のシチュエーションになるかもしれません。

2013年

業界自体が改善し始めた

2013年から韓国資本の語学学校は日本人留學生の増加に伴い、学校自体の改善に迫られました。元々、韓国系の語学学校は一般的に「安かろう、悪かろう」でした。

先生は金曜日になるとサボったり、やる気なかったり、部屋が汚い、WiFiは使えない、食事はまずい(日本人にとって)、病気になることも対応しない、といった不満が出ていたにも関わらず日本人の割合が少なかったのではば放置されてました。

しかしながら、2013年以降に日本人留學生が増え、日本の留学エージェントが力をつけ始めたため、韓国資本の学校も少しずつ良くなっていきます。

昔は学校の違いを説明をする時は、韓国系と比較した日系の語学学校の安全性・サービス・食事内容を強調していればよかったのですが、2018年の今は、日系語学学校よりも良い施設を持つ学校がいくつもありますし、食事や授業内容、講師の質においても日韓では優劣をつけ難くなりました。

ゆえに私は今後、全部が「まあまあ」な学校は、より一層淘汰されていくだろうと思っています。特徴がなければその学校をプッシュする理由がありませんし、大手の語学学校は現在進行形で、どんどん規模を拡大していつか、「まあまあ」な所に反応する留學生のシェアを奪われる可能性が高いためです。

英語十アルファの留学スタイルの確立

2013年後半からは英語留学十その他のスキル習得を含めた留学スタイルが、いくつかの学校から出てくるようになりました。韓国系に比べて後発だからこそ、

出てきたアイデアといえます。

代表例はネクシードのIT留学、アークスの0円留学です。IT留学は英語を1日6時間、8時間学ぶ代わりに半分をプログラミング言語習得に当てる留学で、英語を学ぶだけでなくそれをツールとして使つてほしいという狙いがあります。

0円留学は英語学習とコールセンター業務を半々で行います。1日の半分を仕事をしてもらう事で、お金がなくて留学する事が出来ない方もチャンスを与えています。

現在ではIT留学、0円留学、ダイエツト留学、ダイビング留学などバラエティ豊かになり、フィリピン留学の特徴の一つになりつつあります。もし何か皆さんが〇〇留学というアイデアがあれば、ぜひ語学学校に売り込んでみてください！学校の側も特徴を出したいと思つているので、ノッてくれるかもしれませんよ。

2016年

台湾人を含めたアジア圏留學生の増加

2016年ぐらいいから日本人留學生の増加に陰りが見え始めます。減つてはいないが対して増えてもいない。。。そんな状況になり始めた矢先、急速に伸び始めてきたのが、台湾人留學生です。

日系の語学学校は「ターゲット、3Dアカデミー、IDEA、QOEnglish」などが頑張っていました。

大部分は韓国人留學生が減り始めた事に危機感を抱いた韓国系の語学学校が、台湾のマーケットを開拓しました。

日系の学校が苦しめられたのは価格です。台湾人の大多数はとにかく安く留学したいとのことで、留学費用をかなり下げる必要がありました。日本と同じ価格で提供するかどうか、語学学校のオーナーは悩んだと思います。

*韓国系の学校の中には各国でバラバラの価格を用意しており(大抵日本が一番高い)、それなのにサービスが同じであることから、日本人留學生の怒りを買ったこともある。

2018年

東南アジアからの留學生が増加中

2018年現在、セブ島留学は韓国、日本、台湾が主要でありつつも、ベトナムが急増中です。観光客では中国人が既に日本人を超えているのは、このセブ島通信を読んでいる読者の皆さんはご存知かと思いますが、留學生も増えてきました。中国人に限って言えば、世界の留学事情に詳しい方に聞くと『世界中で中国人の留學生が増えている』とのこと。

その他、タイ、ロシア、中東なども徐々に浸透しつつあります。

それでは今後、フィリピン留学業界はどのようなふうになるのでしょうか。セブ島に留学する日本人は増えそうなのでしょうか。また、どんな客層の日本人留學生が増えているのでしょうか。

これらについて、いくつかのデータを見ながら、次回のセブ島通信でお伝えしたいと思います。

便利な IDカード

セブ日本人会では、協賛店／協賛ホテルでお得な特典を受けることができる ID カードを発行しております。緊急時の連絡先や簡単な身分証明としてもご使用いただけます。会員の18歳以上の配偶者・ご子息に限り有料で発行いたします。2年に一度の更新時期が近づいて参りました。改めてメールでお知らせをいたしますが、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

未だ ID カードの手続きをされていない会員の方もこの機会に取得されることをお勧めします。ID カードの更新、新規は無料です。紛失などで再発行の場合は実費費用負担をお願いしています。負担額は200ペソです。

ID カードは2月1日より有料で会員様の配偶者、18歳以上の御子息及び配偶者までに限り協賛店及び協賛ホテルの割引など特典目的限定で発行いたします。

セブの美味しい地鶏を食べに来ませんか?
Q-Bay Japanese Restaurant

Q-Bayは、オープンエアが気持ちいい気軽に立ち寄れる居酒屋です。一日の疲れを癒しに来ませんか。
焼き鳥は100年続く秘伝のタレと、塩からお選び下さい。長時間コトコト煮込んだこだわりのラーメンもどうぞ。
ランチメニューは ラーメン、弁当など 全品200ペソ以下でご利用いただけます。

☎ 032-401-0402 ✉ qbayresto@gmail.com 📍 Q-Bay restaurant

Starline 4 Ground Floor IT Park, Lapaz, Cebu City
月一食: 12:00-14:00 日一食: 17:00-25:00 / 全一食: 17:00-27:00

神楽 KAGURA
お店は、お風呂もマッサージを併設する居酒屋です。セブ在住の日本人はもちろん、ツーリストや地元セブの方々にもご好評を頂いております。無線LAN設置ですので、店内のどこでもインターネットに接続できるなど、嬉しいサービスもご用意しています。

メニュー
●ねぎま ●ぎょうざ ●刺身盛り合わせ
●ラーメンほか250種類以上のメニュー!

営業: 朝10時から深夜2時まで

お仕事やゴルフ、ダイビング後のリラックスなどに最適です。一日の疲れた身体を当店自慢のお風呂でゆっくりとほぐし、マッサージサービスもあわせてご利用くださいませ。

Tel. No.: (032) 346-0088
A.S. Fortuna Street, Mandaup, CEBU

セブ日本人会 協賛店／協賛ホテル一覧

食材店

町屋マート

ホテル・ビーチリゾート

- Movenpick Hotel Mactan Island Cebu
- Shangri-La's Mactan Resort and Spa Cebu
- Marco Polo Plaza Cebu Hotel
- Waterfront Cebu City Hotel
- Waterfront Airport Hotel
- Waterfront Insular Hotel Davao
- Jpark Island Resort & Waterpark Cebu
- Maribago Bluewater
- Blue water SUMILON ISLAND
- Blue water PANGLAO BEACH
- Lubi Resort Santander
- Anemone Resort and Tours Cebu
- Kandaya Resort Hotel

ダイビング・マリンスポーツ

- アクアマリンオーシャンツアーズ (マリンアクティビティ)
- ブダンディン・マリン・ダイバー
- アクアバディス
- エメラルドグリーン・ダイビングセンター
 - マクタン店
 - サンタダー店
 - モアルポアル店
 - ボホール店

飲食店

【マンドラウエ市】

- 神楽 (和食)
- オイスターベイ (シーフード)
- スキレット (和洋食)
- HAPPY SUMO (和食)
- Tao Yuan (中華料理)
- 松之屋 (和食)

【マクタン島】

- だるま (和食)
- 空海 (和食)
- 夜桜 (和食)
- マリバゴグリル (フィリピン料理)
- 花魁 (和食)

【セブ市】

- はる／旧さっちゃん (お好み焼き)
 - タランバン店
- 悟空 (和食) マボロ店
- ミッキーズ (ケーキ)
- Q兵衛 (和食)
- TYMAD BISTRO (フランス料理)
- 夢屋喜兵衛 (和食)
- AMPERSAND (西洋料理)
- 寿や (ラーメン)
- ラーメン空／やきとり備長炭
- 秋田／AKITA (和食)
- Mio Cafe and Restaurant (フィリピン料理)
- 韓陽苑 (焼肉レストラン)
- 幸 全店 (日本食レストラン)

- 麻布 (日本食レストラン)
- Circa 1900 (洋食)
- 一路発 (ラーメン)
- 但馬屋 (焼肉)
- Jazz'n Bluz Bar & Restaurant

美容・健康

- ワウ・セブ歯科医院 (歯医者)
- スマイルデンタル (歯医者)
- Japanese Tea Lounge (マッサージ)
- AVALON SPA (マッサージ) マンドラウエ市
- ProDent Advanced Oral Health (歯医者): セブ市)

レジャー・スポーツ

- セブトップ (遊覧飛行、体験飛行)

その他

- Character Studio (オリジナルグッズ)
- 誰でもヒーロー (ボランティア)
- NPO セブンスピリット／Sevnsprit (ボランティア)
- ジャパン支援センター (退職者ビザサポート)
- QQ English (英会話学校)
- D'Tratou Cebu (翻訳業務)
- Sky Water Park (プール&レストラン)
- Wabi Linkage Corporation (翻訳業務)

旅する

- フレンドシップツアーズ
- KSB トラベル
- AS レンタカー

割引き、もしくは特別サービス御座います。必ず会員証をご持参ください

広告募集中です。セブ島通信の発行費は広告料金でまかなっています。ぜひご協力ください。

- 【広告料金】**
- ① 3分の1 2段 800ペソ
 - ② 2分の1 2段 1,200ペソ
 - ③ 3分の2 2段 1,600ペソ
 - ④ 全幅 2段 2,400ペソ

- 【お願い】**
- ① 最低6ヶ月は継続してください。
 - ② この3号分は同一原稿です。
 - ③ お支払は前払原則です。
 - ④ 完成した原稿をお持ちください。

- 【お申込みは】**
- セブ日本人会事務局
 - 電話: 032-343-8066
 - FAX: 032-343-7663

セブ大運動会

10月7日(日)にセブ大運動会が開催されました。開始前に大雨が降り、グランドコンディションが悪かったにもかかわらず、大きなけがもなく無事に終えることができました。

綱引きや玉入れなど、日本ではおなじみの競技ですが、初めて取り組む生徒もおり、みんな張り切っていました。最後のリレーは、白熱した展開となり、応援にも力が入りました。



ミニコンサート

9月8日3時目目に大阪音楽大学の松田淳一さんをはじめ、NPO法人 アジア音楽教育者育成プロジェクトの皆さんによるミニコンサートが、補習校で行われました。松田さん達は約2週間フィリピンに滞在し、セブとドマゲッティでワークショップとコンサートツアーの一環で、今回、補習校でもコンサートをしていただきました。

バイオリン、ピアノ、サクソフォーン、ボーカル、さらに音楽を交えた絵本の読み聞かせ。各国の民謡やバイオリンの名曲ツィゴイネルワイゼン、イタリア歌曲、などバラエティに富んだプログラムで補習校の教室に素敵な音楽を届けてくれました。

また、楽曲の中にももちゃ楽器が登場する「おもちゃの交響曲」では生徒達も一緒に楽器を手にして一緒に演奏に参加しました。聴いている生徒達は興味津々に演奏を聴き、演奏した生徒達は最初緊張した様子でしたが、曲が進むにつれ、堂々と演奏することができるようになり、この日一番盛り上がったプログラムとなりました。

短い時間ではありましたが、目の前で生演奏を聴き、またみんなで一緒に音楽を楽しむ、いつもとはちょっと違う貴重な時間を体感できたのではないのでしょうか。

(中原信貴)



私のGOODな ご近所

水野

私は毎朝、モルティカブと呼ばれる乗り物で通勤している。

モルティカブとは、乗合いバスのようなものだ。ジープニーと呼ばれる乗り物と役割は同じなのだが、モルティカブは軽トラックを改造したもので、なぜか庶民の間では名前は区別されている。初乗りは、現在、7ペソ。5キロまで行ける。その後、1キロごとに1ペソ加算される、というシステムらしいが、これは実際に距離を測っているのかというと、そうではないらしい。何となくここからこまではいくら、みたいな暗黙の了解がある。しかしこれは運転手によっても認識がちがう。私の家の前からマンダウエ市の「ハイウェイ」と呼ばれるあたりまでは、日によって15ペソだったり16ペソだったりする。15ペソさつちり払う時には、概ねそのままだが、20ペソ紙幣を出すとお釣りが5ペソの時と4ペソの時があるのだ。以前の私なら、「ちよっと！ ドコからドコまではいくらなわけ？」と運転手に喰ってかかるところだが、今では「あ、今日は16ペソなのね。」ってなもんだ。たまに以前の私のように、キーキー怒っている人がいるが、結局のところバス停があるわけではなく、ちゃんとした距離を測れるはずもなく、微妙のところは運転手に従うしかないし、1ペソのことでキーキー怒っていたら身が持たないということ、最近では受け入れられるようになり、キーキー怒っている人を温かい目で見守っている。

さて、この乗り物では料金をいつ支払うかというのは、結構頭を悩ます問題だ。近場ならば、乗ってすぐに支払っても構わないが、私のように長い距離を乗る場合に、先に払っても、ちゃんと目的地に着かない場

合もままあるからだ。それは故障だ。私は車はまったく詳しくないが、それでも、これ、ほんとに大丈夫か？と思うボロ車も走っている。危ないのは、渋滞の時である。何度も止まったり、動いたりしているうちに、エンジンを起こし、そのままエンジンがかからない、ということは日常茶飯事だ。そんな時、運賃を先払いをしていたら、降りるに降りられない。いや「返せ。」と、言えば、返してくれる運転手もいるが、そんな悠長なことをしてられないのだ。すぐに代わりのモルティカブを見つけないければならないからだ。昨今、通勤時間帯にモルティカブに乗ることすら難しくなっている。とにかく空気がなく、みんな満杯、しかも後ろにぶら下がっている命知らずな男性もいる。渋滞の中で故障なんかされても、そこから先に進む空いているモルティカブなんて、来やしないのだ。

しかも満員の乗客が一斉に降ろされるのだ。更に乗れるチャンスは少なくなる。祈るような気持ちでエンジンがかかるのを待つか、さつさと見切りをつけるか。そんな一瞬の判断力を必要とされている非常時に、さつさと払った運賃を返せ、なんて言っている場合ではない。

マクタン島とセブ本島を結ぶ橋の手前で故障されたことが何度かある。こんなところでは、絶対、代わりのモルティカブなんぞない。すでに道路には、モルティカブを待っている何百人という人たちが、車線を一本潰してまで溢れかえっているのだ。橋を渡ってマクタン島に行けば、何とかなるかもしれない。が、私は高所恐怖症なのだ。しかし、そんなことも言っではいられない、と、意を決して歩き始める。途中、お尻がムズムズして、これ以上、先には進めないかも、と思う。でも後ろにも戻れない。歩いて橋を渡ろうとしたことをものすごく後悔した。下を見るから怖いのだ。上を向いて歩こう、などとほとんど泣きそうになりながら歩いていたら、すぐ前を歩いていた私と同じ年頃の女性

が、その前を歩いてきた橋の下の大きな学校の生徒らしき若者に、「ちよっと、肩を捕まらせてもらってもいい？ これ以上、足が出ない。」と、まるで私と同じ状況で驚く。前の若者は、「ああ、いいですよ。」と、気さくに答える。女性は、若者の肩に捕まり、前に進む。「私も、いいですか？ 私も高いところは怖くて。」と、思わず言ってしまった。すると、前の女性が、「あなたも？ こんな高いところじゃ足がすくむわよね。あなたは私に捕まりなさい。」と言ってくれたので、何だか電車ごっこのようになってしまったが、無事に橋を渡りきるこ

とができた。 というようなことを繰り返し、ほとんど自虐ネタとして話していたら、帰りは職場の車で送ってもらえることになった。モルティカブで帰ると二時間かかっていた道のりが、一時間足らずで家に着く。お尻が痛くなるような固い椅子でもなく、エコノミー症候群を起こすのではないかと心配することもなく足も伸ばせる。片側八名の定員なのに、無理矢理乗って来るオバチャンのせいで身動きが取れなくなることもなく、横に座った労働者のスメハラを受けることもなく快適に帰って来られる。

話を戻すが、運賃を払うタイミングで気を付けなければならぬことは、故障だけではない。モルティカブはほとんど乗客が降りて行くと、みんな入口に近いところに移動する傾向が強い。降りる時に払えばいい、と思っていると、運賃を渡してくれる人がいなくなり、自分でお尻をギリギリ動かしながら運転席の後ろまで払いに行かねばならないこともある。そんなナイスタイミングを狙って運賃を支払い満足していると、私より入口に近い人から、当たり前のように「お願い！」と運賃を渡されることがある。そして結局ギリギリとお尻を動かしながら運転席の後ろまで移動していく。 私はセブに来てから相当に徳を積んでいると思う。

セブのご飯

第2回 蝶谷正明

豆腐と大根

セブに住んでいると和洋中華、韓国、インド、メキシコ、もちろんフィリピン等世界の料理を居ながらにして堪能できます。しかし、毎日外食では飽きるし、栄養も偏り、更には経済的な負担も大変です。値段的には日本と変わらないか高めですからね。

ですから我家の基本は自炊です。齢を加えるにしたがい子供のころから慣れ親しんだソウルフードである和食にますます回帰していきます。若いころは海外にいればその国その土地のエスニック料理を堪能して、たまには和食も食べたいという程度だったのですが、今では完全に逆転しています。

私にとって和食の自炊に欠かせない素材のNo.1は豆腐です。日本から来る充填豆腐はクリーミーな絹、これは水に放ってしっかり冷やせば最高の冷奴が楽しめます。セブで製造している絹と木綿も日本のスーパーの豆腐と変わりません。冷奴でも鍋ものや味噌汁、マーボー豆腐などなど。マニラから来るものもスーパーで見えるようになりました。韓国食材店では硬めの韓国豆腐も売っています。我家ではこれらの豆腐もい

ただですが、カントリーモールの裏にある中国人の豆腐屋さんから毎週定期的を買っています。前日に注文しておいて取りに行くくと午前中だとまだ温かい。時間が経つと硬くなりますが、この状態だと大豆の匂いがプンプンするどっしりした昔の木綿豆腐を思わせます。スーパーの野菜売り場で売っている中国豆腐は時間も経っている上に水に入っていないのでどうしても硬くなりがちです。

買ってきた豆腐は水に入れ、冷えたら冷蔵庫です。水を毎日替えれば数日は持ちます。味噌汁、鍋物、中華各種、ステーキ等、様々な料理に重宝します。私の好みは費の目に切ったのとネギとワカメ。シンプルですが基本の味噌汁という気がします。大根、ニンジン、サヨテ、芋、ナスなどをゴマ油で炒めて出汁と味噌または醤油で味付けした処に、これでもかというほどの量を手でもみほぐして入れるとけんちん汁。湯豆腐や寄せ鍋、すき焼き、チゲ鍋にも豆腐は欠かせません。暑いセブとは言えクリスマスから正月にかけての時期の鍋物は年の瀬を感じさせてくれます。ゴーヤチャンプルーにも豆腐を入れるとゴーヤ入りの野菜炒めが本格的な一品になります。揚げ豆腐はあらかじめ作って常備しておくとも便利。3〜5mmくらいにスライスしたものは油揚げ、好みの大きさのサイコロ状は厚揚げです。揚げたてなら生姜醤油で食べれば酒の肴によし、熱々のご飯によし。中華の炒めものや炊込みご飯、青菜と油揚げの煮びたし、白和え、おでん種、味噌汁の具。豆腐、厚揚げ、大根、ジャガイモ、フィッシュボール、

玉子などを出汁で煮込めば全てローカル素材のおでんが出来ます。ただの大根の千六本の味噌汁に油揚げを加えるとコクが出ます。青菜と一緒に油揚げもさつと湯がくとおひたしも一味変わります。カレーに入れると黙って出されれば何の肉かなという感じです。

セブの野菜は不味いというのは日本人共通の悩みです。大根はすぐ入りナスは皮が硬い、カボチャは水っぽい……。言い出せばキリがありませんが、そんなことを言っても手に入る野菜しかありません。大根はギャンブルみたいなものですが、細くて小さいものでもオロしたり、煮たり、千六本にしてサラダや味噌汁それなりに楽しめます。市場で買ったイワシの塩焼きにたっぷりの大根おろしは格別です。ナスの皮が気になるならば、表面を強火であぶり水で冷やして皮をはぎ和洋中華お好みの味付けで楽しめます。カボチャはスライスして揚げると水っぽさはなくなり、スナックになります。不評な野菜の中でお勧めはサヨテ（ハヤトウリ）、日本でも最近栽培されているようです。味も無ければ香りも乏しく見た目もゴツゴツですが、癖がないので炒め物、和風の煮物、汁物、カレー、漬物、いろいろと使えます。ゴーヤは日本でも市民権を得ていますからゴーヤチャンプルーに限らず、薄くスライスして軽く塩でもむとあっさりした浅漬けになります。梅干しと合わせるとまた結構。青菜の類も癖がないものが多く、炒めたり、煮たり重宝です。水菜がスーパーに並んでいることもありますね。工夫次第でセブの食生活を楽しみましょう。

広告掲載のお礼

この度フリーペーパー各社（セブトリップ、咲楽、セブポット様）のご厚意により日本人会の情報、お知らせを無料で掲載していただくことになりました。いろいろな情報がたくさんの方に発信できるようになり関係者一同喜んでます。この場を借りて御礼を申し上げます。

セブ日本人会 会長 櫻井 絹恵



★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール：info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。
★セブ島通信では、発行日（奇数月の月初）の1ヶ月前を締切として原稿を公募しております。